

# 日本計量新報

計測と科学  
毎週日曜日発行  
日本計量新報社  
東京都千代田区神田錦町3-11-8 (武蔵野ビル)  
〒101-0054 TEL 03-3295-7871 FAX 03-3295-7874  
http://www.keiryu-keisoku.co.jp/  
振替口座 00140-5-12935  
購読料年間25,000円(消費税別)

定量計量専用機



速くハカル、  
楽にツメル



Yamato  
大和製衡株式会社 tel:078-918-0577  
http://www.yamato-scale.co.jp/

## 今週の主な記事

品質工学技術戦略研究発表大会11月17日開催、指定等の2省令改正 標準化貢献賞に阿知波正之氏  
現場の計測管理の現状と課題⑥  
①面 ②面 ③面 ④面 ⑤面 ⑥面  
政省令改正にもなる自動はかりの検定実施③④⑤面  
社説、全国の計量記念日行事③  
⑥⑦面  
新製品(A&D血圧計)、東京都が年末の量目検査  
写真で見る計量記念日全国大会 ⑧面

## 第10回品質工学技術戦略研究発表大会

### 11月17日(金)、東京都の星陵會館ホールで

品質工学会は、第10回品質工学技術戦略研究発表大会(RQES2017A)を、11月17日(金)、東京都千代田区の星陵會館ホールで開催する。今大会では「技術マネジメントに品質工学を」とのテーマで議論を進める。

### テーマは「技術マネジメントに品質工学を」

品質工学技術戦略研究発表大会は、6月に開催する品質工学研究発表大会とともに、同学会が主催する主要な研究発表大会。品質工学会は創立25周年を迎え、田口玄一名譽会長が提起した「社会の自由の総和の拡大」の実現を目指して、ビジョン30をスタートしている。大会のテーマは「技術

【テーマ】あらゆる分野に評価でイノベーションをー技術マネジメントに品質工学をー

【日時】11月17日(金)、10時~17時

【場所】星陵會館ホール(東京都千代田区永田町2-16-2)

【参加費】品質工学会員1万円、非会員2万円(定員400名)

【懇親会】星陵會館内レストラン「シーボニア」(定員100名、懇親会参加費7000円)

【問い合わせ先】事務局(中山、金野) 電話03-6268-9335、FAX03-6268-5266



【参加費】品質工学会員1万円、非会員2万円(定員400名)

【懇親会】星陵會館内レストラン「シーボニア」(定員100名、懇親会参加費7000円)

【問い合わせ先】事務局(中山、金野) 電話03-6268-9335、FAX03-6268-5266

## 指定等の2省令を改正 学校教育法の一部改正を反映

経済産業省は、指定定期検査機関、指定検定量証明検査機関及び特定計量証明認定機関の指定等に関する省令と「指定製造事業者の指定等に関する省令」の一部を改正する法律により、「学校教育法の一部を改正する法律」により、改正する法律により、大学の新たな類型として「専門職大学」が制度化されたことから、計量法に関する2省令について、現行の「短期大学」(の卒業には「専門職大学の前期課程」の修了)を含むこととするように改正した。

### 計量記念日特集

第3集

### 政省令改正の

説明(2) ③⑤面

研究」吉原均、矢野宏(以上、NMS研究会) 品質工学の活用と成長を目指したIHIの挑戦」▽研究発表3「失敗実験を成功させる」状態の数付け」一微小径ドリルによる難切材穴あけ加工の最適化の事例より」高松喜久雄(IHI) 研究発表4「剛から柔へ」エネルギー評価で新たな可能性」新しい視点によるジェットエンジン」の全体構造設計」本田実験を成功させる」状態の数付け」一微小径ドリルによる難切材穴あけ加工の最適化の事例より」高松喜久雄(IHI) 研究発表5「品質工学の活用と成長を目指したIHIの挑戦」▽研究発表6「失敗実験を成功させる」状態の数付け」一微小径ドリルによる難切材穴あけ加工の最適化の事例より」高松喜久雄(IHI)

## 日本規格協会標準化貢献賞

### 阿知波正之氏が受賞

#### 計工連が標準化貢献特別賞に

2017(平成29)年「標準化貢献特別賞」度「日本規格協会標準化貢献賞」を受賞した。阿知波正之氏(阿知波計量事務所、名「標準化貢献特別賞」)は11月5日、愛知県計量士会会長が受賞した。日本計量機器工業連合会(計工連) 献賞は、日本規格協会が

設けている賞で、JISおよび国際規格の開発、標準化に関する図書執筆、講習会、セミナー等、日本規格協会のおこなう標準化関連活動に著しく貢献し、今後の標準化関連活動に寄与・貢献が期待できる個人(標準化貢献賞)および標準化活動の支援等に著しく貢献のあった法人(標準化貢献特別賞)を表彰するため

に、2003(平成15)年度に設けられた。阿知波正之氏は、計測機能研究会(MFRG)の立ち上げ・運営など、永年にわたる東海地区における品質工学の普及とそのレベル向上に大きく貢献。品質工学入門セミナーの講師や「品質工学講座7品質工学事例集計測編」の執筆など、同協会の品質工学の普及への

## 温度・湿度の校正はSATOK

### 株式会社 佐藤計量器製作所

#### JCSS 官場工場 校正技術課

■ 本 社 〇三三三〇一八二二 大阪 〇六六四四〇一〇九二  
■ 仙 台 〇三三三〇一八二二 名古屋 〇五二〇四一三三四  
■ 富 山 〇七六四九四一三〇八 福岡 〇九二四四一六一八五  
ISO9001 官場工場

## 高分解能の追求 最小表示1μg

- 無風イオナイザー標準装備 ※特許申請中
- 導電性ガラス風防採用
- フィルター用計量皿標準付属 (BM-20/22のみ)
- クロスライドドア
- USBとRS-232Cの2方式インターフェースを採用

6機種をご用意  
ひょう量: 22g~520g  
最小表示: 0.001mg~0.1mg  
標準価格: ¥320,000~¥800,000(税抜)



## 高精度分析天びん BM シリーズ